

水温速報 No.115

令和5(2023年)年2月16日

北海道立総合研究機構水産研究本部

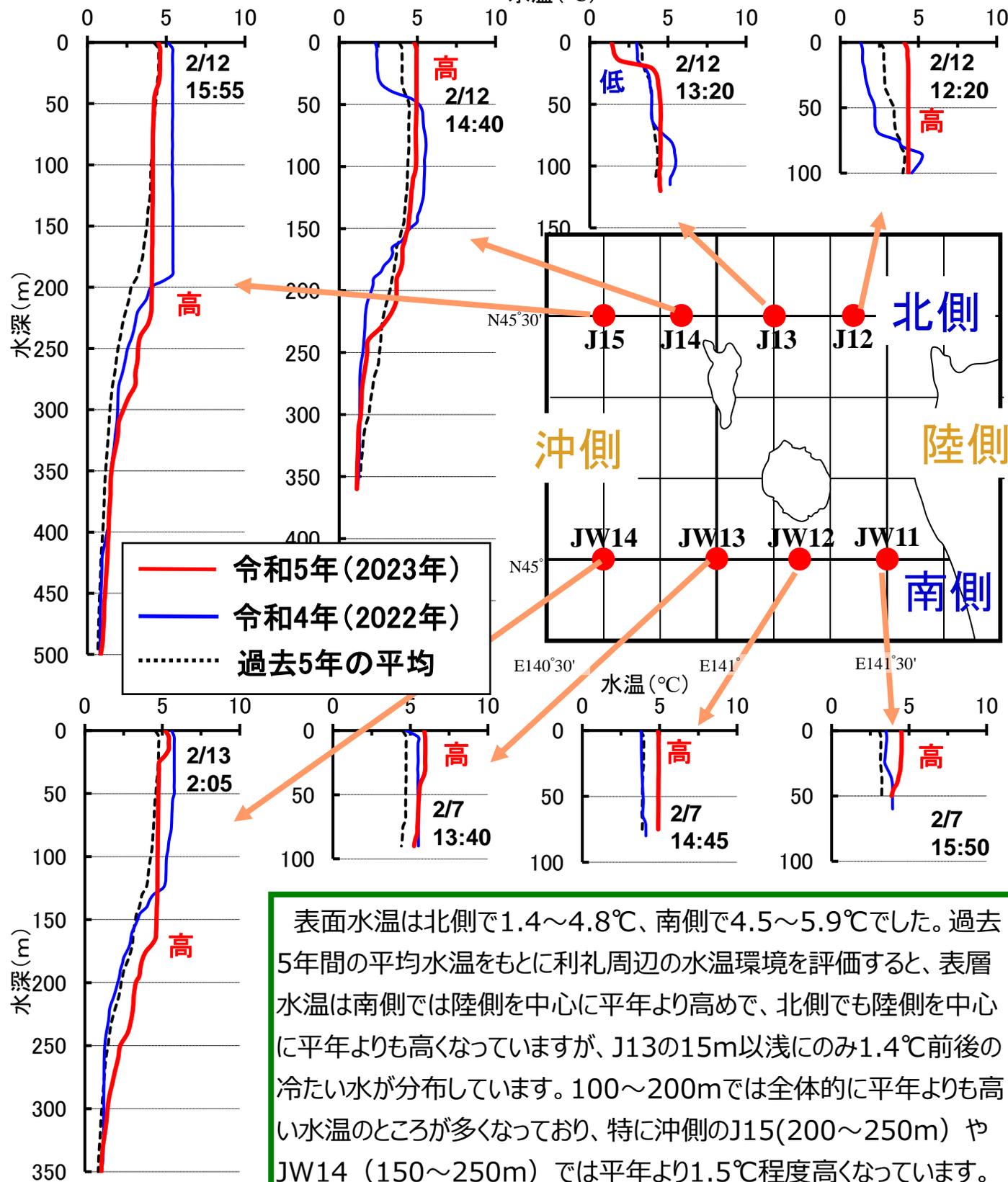
稚内水産試験場

(0162-32-7166:佐藤)

試験調査船「北洋丸」による観測

令和5年(2023年)2月7日~2月13日に実施した日本海定期海洋観測結果のうち、利尻・礼文両島周辺の8定点における水温の速報値をお知らせします。

水温(°C)



表面水温は北側で1.4~4.8°C、南側で4.5~5.9°Cでした。過去5年間の平均水温をもとに利礼周辺の水温環境を評価すると、表層水温は南側では陸側を中心に平年より高め、北側でも陸側を中心に平年よりも高くなっていますが、J13の15m以浅にのみ1.4°C前後の冷たい水が分布しています。100~200mでは全体的に平年よりも高い水温のところが多くなっており、特に沖側のJ15(200~250m)やJW14(150~250m)では平年より1.5°C程度高くなっています。

バックナンバーは、道総研水産研究本部稚内水産試験場HP内<水温速報>

(<https://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/wakkanai/section/zoushoku/inpvt40000001fy.html>)

から入手できます。 キーワード: 『利尻 水温』で検索

平年:2018~2022年の平均